



市場の捕捉と経営判断

令和 7 年 11 月 27 日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

現実の変化を予測し、正しい市場認識を有することは適切な製品とサービスの供給において企業の安定した永続を実現する唯一の選択であるものです。

これらは正しい経営判断であり、それら企業への要求を実現することが正しい企業行動であると判断します。

これら見える化し、分析することは、正しい企業行動を導き出すことができるものであり、それら見える化と分析は、企業経営における正しい基盤であるものです。

これら経営という企業の決定は、必ずそれら理解を求めるものであり、正しい判断と決定は唯一これらを基盤とするものです。

これら正しい判断は現実への正しい理解において実現できるものであり、未来を予測することは今日という現実への理解において実現できるものです。

これらは、企業経営は正しい現実への理解と企業への正しい判断において唯一実現できるものであり、それら基盤において未来という可能性への選択を有することができるものです。

企業が独立体として自己を有することにおいて、その権限は経営者においてすべてであるものであり、正しい経営判断という企業における要求は経営者の資質において存在するものであると考えます。

結果主義というシビアな判断は企業における現実であり、それらは経営者において与えられる現実であるものです。

これら深い知性と理解は、経営における正しい基盤であり、時代の変化への理解と企業における選択は経営において与えられる企業の未来そのものであるはずです。